

君も今日から3R博士

君には何ができるかな

学校の関連学習単元

小 4 / 社会

住みよい暮らしをつくるごみのしよりと利用

プログラム概要

対象 幼 小1 小2 小3 小4 小5 小6 中学 大人
◎ ○ ○

分野	時期	時間	人数	場所	講師	費用
廃棄物	通年	45分 (1時限)	40人 (1クラス)	教室等	1人	無料



廃棄物

ねらい

- ・身近なところからごみ問題について考え、ごみ減量のためのキーワード「3R」について学ぶ。

実施内容

- ・浜松市のごみの現状について説明を聞く。
- ・ごみ減量のためのキーワード「3R」について学ぶ。
- ・ごみ減量について考えて、身近にできる3Rについて宣言する。

事前準備

◇受講者が準備するもの ◆講師が準備するもの

◇グループ分け（5～6人程度）をする。

使用する材料・道具

◇受講者が準備するもの ◆講師が準備するもの

◇パソコン、プロジェクター、スクリーン
◇筆記用具

◆ワークシート
◆講座資料（DVD）

講座活用のワンポイントアドバイス

- ・小学生用社会科副読本「ごみとわたしたち」を発展的に学べます。
- ・学校向けプログラムです。一般の方でご希望の方は、ごみ減量推進課までお問い合わせください。一般の方向けの「3R説明会」や「出前講座」を実施しています。

実施機関

浜松市環境政策課（浜松市環境学習指導者）
浜松市ごみ減量推進課

下記連絡先へ実施日の1ヶ月前までに申し込んでください。
また、実施の決定後、事前打合せが必要なため、講座実施の1週間前までに講師へご連絡ください。

問合せ・申込先：浜松市環境政策課 TEL:053-453-6149 FAX:050-3606-4345
E-mail:kankyoku@city.hamamatsu.shizuoka.jp



プログラムの展開例

時間	内容	指導のポイント
導入 10分	<p>○ごみの現状について説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浜松市ではどのくらいのごみが出ているのか ・もえるごみの量と種類について ・ごみ処理にかかる経費について ・なぜごみを減らさなければいけないのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生の身近なものを例にあげて興味を向ける。 ・図や写真を用いて説明することで、小学生がイメージをしやすいようにする。
展開 25分	<p>○ごみ減量のためのキーワード「3R」についてクイズをしながら学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リデュースについて 生ごみの水切り 食品ロス エコクッキング ・リユースについて ・リサイクルについて 雑がみのリサイクル 浜松市のリサイクルの取組 <p>○グループに分かれて、ごみ減量のために何が必要か話合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭から出るもえるごみの割合のうち多くを占めている「生ごみ」と「紙類」について説明する。 ・「食品ロス」について説明する。  <ul style="list-style-type: none"> ・浜松市が取組んでいるごみ減量について説明する。
まとめ 10分	<p>○身近なところでごみ減量のために何ができるのか「3R宣言」を作成し、発表する。</p> <p>○質問タイム</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで1人代表を決め、「3R宣言」を発表する。 

